令和３年度全国学力･学習状況調査に係る
厚木市立小･中学校の調査結果について

小学校第６学年及び中学校第３学年を対象に、令和３年５月 27 日に実施した全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。教育委員会では、今回の分析結果を踏まえ、教育施策の成果や課題等を把握・検証し、今後の教育施策に反映するとともに、各小・中学校において、校長のリーダーシップの下、各教員が指導内容・方法の改善を進める支援をしてまいります。

１　調査の概要について

（１）調査の対象学年　　小学校第６学年及び中学校第３学年

（２）調査の内容

ア　教科に関する調査（小学校：国語、算数　中学校：国語、数学）

※　平成 30 年度までは、「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を分けて調査していましたが、平成 31 年度調査から一体的に問われることとなりました。

イ　生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

・児童生徒に対する調査

（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する調査）

・学校に対する調査

（指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査）

（３）調査日　　令和３年５月 27 日（木）

（４）調査に参加した児童・生徒数

	国語	算数・数学	児童・生徒質問紙
小学校	1,854 人	1,854 人	1,854 人
中学校	1,712 人	1,713 人	1,714 人

（参考）全国・県・市の公立学校の参加校数

	小学校	中学校
全国（公立）	19,038 校	9,680 校
神奈川県	848 校	401 校
厚 木 市	23 校	13 校

2 教科に関する調査結果について

【平均正答率】 （単位：％）

	小学校		中学校	
	国語	算数	国語	数学
全　　国	64.7	70.2	64.6	57.2
神奈川県	63	70	65	58
厚 木 市	59	66	64	56

※　平成 29 年度から、県と市の平均正答率は整数値（四捨五入した数値）で、文部科学省からデータが配付されています。

（1）小学校国語

【平均正答率】

分　類	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式		
	知識及び技能			思考力，判断力，表現力等								
区　分	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	(2)情報の扱い方に関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
全国	68.3	＊	＊	77.8	60.7	47.2	68.3	62.1	＊	71.7	70.6	40.2
神奈川県	63.8	＊	＊	78.9	58.3	48.7	63.8	62.5	＊	71.6	64.2	38.9
厚木市	59.4	＊	＊	76.1	55.3	44.8	59.4	59.2	＊	68.5	60.0	34.0

【問題別】 ◇：相当数の児童ができている点　◆：課題となる点　□…問題の概要と問題番号

◇　思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことは、相当数の児童ができています。

・面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する　［２二］

◇　目的に応じて、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることは、相当数の児童ができています。

・津田梅子の二つの業績を明確に伝えるために、【スピーチメモ】と【スピーチ】の練習で上野さんが話した構成の説明として適切なものを選択する　［１一］
・津田梅子についての【スピーチ】の練習で、〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として適切なものを選択する　［１二］
・津田梅子についての【スピーチ】の練習の［　　］の部分で話す内容として適切なものを選択する　［１三］

◇　文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することは、相当数の児童ができています。

・面ファスナーに関する【資料】の文章が、何について、どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する	2一

◆　学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書くこと、文の中における主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係を捉えることに課題があります。

・丸山さんの【文章の下書き】の中の＿＿＿部ア・ウ・エを、漢字を使って書き直す（ア：転がっている　イ：積み重ね　ウ：原因　） ・丸山さんの【文章の下書き】の中の＿＿＿部イで、＿＿＿部「残されています」の主語として適切なものを選択する ・丸山さんの【文章の下書き】の中の＿＿＿部オで、＿＿＿部「すぐに」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する	3三

◆　目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があります。

・丸山さんの【文章の下書き】の中の＿＿＿部を、【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す	3二

◆　目的に応じて、文章と図表を結びつけて必要な情報を見つけることに課題があります。

・面ファスナーに関する【資料】を読み、メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く ・面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く	2三 2四

（２）小学校算数の主な結果について

【平均正答率】

分　類	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
区　分	A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
全国	63.1	57.9	74.8	75.9	76.0	74.1	65.1	＊	76.0	75.8	53.0
神奈川県	62.2	57.3	74.7	76.6	77.1	74.4	65.1	＊	77.4	75.4	52.2
厚木市	**58.0**	**51.8**	**72.8**	**71.7**	**74.2**	**70.2**	**61.5**	**＊**	**74.1**	**70.8**	**48.0**

【問題別】 ◇：相当数の児童ができている点　◆：課題となる点　□…問題の概要と問題番号

◇　示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することは、相当数の児童ができています。

・余りのある除法の商と余りを基に、２３個のボールを６個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く	４（１）

◇　条件に合う時刻を求めることは、相当数の児童ができています。

・午後１時３５分から５０分後の時刻を書く	１（４）

◇　速さと道のりを基に時間を求める式に表すことは、相当数の児童ができています。

・分速５４０ｍのバスが２７００ｍを進むのにかかる時間を求める式を書く	１（５）

◇　棒グラフから、項目間の関係を読み取ることは、相当数の児童ができています。

・学年ごとの本の貸し出し冊数について、棒グラフから分かることを選ぶ	３（２）

◇　集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することは、相当数の児童ができています。

・５年生と６年生の読みたい本と、多くの５年生と６年生に読まれている本を調べるために、適切なデータを選ぶ	３（５）

◆　商が１よりも小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることに課題があります。

・８人に４Ｌのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く	４（２）

◆　小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して基準量を１としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述することに課題があります。

・３０ｍを１としたときに１２ｍが０．４に当たるわけを書く	４（３）

◆　直角三角形の底辺と高さを捉え、面積を求めることに課題があります。

・直角三角形の面積を求める式と答えを書く	２（１）

◆　二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方を記述することに課題があります。

・二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く	２（３）

◆　速さを求める除法の式と商の意味を理解することに課題があります。

・㋐と㋑の二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ	１（３）

◆　帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴を持った項目とその割合を記述することに課題があります。

・帯グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く	３（４）

（３）中学校国語の主な結果について

【平均正答率】

分　類	学習指導要領の領域等				評価の観点					問題形式		
区　分	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式
全国	79.8	57.1	48.5	75.1	56.0	79.8	57.1	48.5	75.1	63.9	74.4	56.0
神奈川県	79.8	57.2	49.6	75.6	56.1	79.8	57.2	49.6	75.6	64.7	74.8	56.1
厚木市	**78.8**	**55.9**	**47.9**	**75.2**	**53.9**	**78.8**	**55.9**	**47.9**	**75.2**	**63.7**	**74.5**	**53.9**

【問題別】　◇：相当数の生徒ができている点　◆：課題となる点　□…問題の概要と問題番号

◇　話合いの中での質問の意図を捉えることは、相当数の生徒ができています。

・話合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する　１二

◇　話合いの話題や方向を捉えることは、相当数の生徒ができています。

・話合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する　１一

◇　書いた文章を互いに読み合う場面において、文章の構成にどのような工夫があるかを捉えることは、相当数の生徒ができています。

・意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く　２二

◇　文章を読み、登場人物の言動の意味を考え、内容を理解することは、相当数の生徒ができています。

・「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す　３三

◇　文脈に即して漢字を正しく読むことは、相当数の生徒ができています。

・漢字を読む（伸ばして／詳細）　４一

◇　事象や行為などを表す多様な語句について理解することは、相当数の生徒ができています。

・話合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する　４二

◆　話合いの中で適切な発言について考えることに課題があります。

・参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと、そのように考えた理由を書く	1三

◆　推敲する場面において、語句や文の使い方、段落相互の関係について考えることに課題があります。

・意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する	2一

◆　文脈の中における語句の意味を理解したり、場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解したりすることに課題があります。

・「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する	3一
・「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する	3二

◆　文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持つことに課題があります。

・「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く	3四

◆　相手や場に応じて敬語を適切に使うことに課題があります。

・「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する	4三

（４）中学校数学の主な結果について

【平均正答率】

分　類	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式		
区　分	数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式
全国	64.9	51.4	56.4	53.8	＊	41.1	77.7	65.6	52.4	70.5	35.0
神奈川県	65.9	54.0	56.4	53.4	＊	43.2	76.0	66.3	53.7	70.5	37.3
厚木市	**62.9**	**50.6**	**55.0**	**52.2**	**＊**	**40.3**	**74.7**	**64.1**	**50.8**	**68.7**	**34.0**

【問題別】　◇：相当数の生徒ができている点　◆：課題となる点　□…問題の概要と問題番号

◇　整式の加法と減法の計算をすることは、相当数の生徒ができています。

・（５x＋６y）－（３x－２y）を計算する	1

◇　与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることは、相当数の生徒ができています。

・与えられた表やグラフから、砂の重さが７５ｇのときに、砂が落ちきるまでの時間が３６．０秒であったことを表す点を求める	7（1）

◇　与えられたデータから中央値を求めることは、相当数の生徒ができています。

・反復横とびの記録の中央値を求める	5

◆　数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することに課題があります。

・四角で４つの数を囲むとき、四角で囲んだ４つの数の和がどの位置にある２つの数の和の２倍であるかを説明する	6（3）

◆　ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見いだし、それを数学的に表現することに課題があります。

・∠ＡＲＧや∠ＡＳＧの大きさについていつでもいえることを書く	9（3）

◆　日常的な事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題があります。

・与えられた表やグラフを用いて、２分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する	7（2）

◆　２つの分布の傾向を比べる際の相対度数の必要性と意味を理解することに課題があります。

・２つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いることの前提となっている考えを選ぶ	8（2）

３ 児童・生徒質問紙調査の結果について

（１）小学校児童の回答の状況について（質問紙の設問順）

ア 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合が 90％以上のもの

○朝食を毎日食べている。(93.6%)

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(95.9%)

○人の役に立つ人間になりたいと思う。(94.6%)

○友達と協力するのは楽しいと思う。(93.3%)

○学習の中でコンピュータなどのＩＣＴ機器を使うのは勉強の役に立つと思う。(93.9%)

○友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができている。(95.3%)

○国語の勉強は大切だと思う。(92.5%)

○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。(91.5%)

○算数の勉強は大切だと思う。(93.1%)

○算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。(91.6%)

イ 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合が 30％未満のもの

●学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、読書をするのが１日当たり１時間以上である。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）(18.2%)

●新聞を読むのが、週に１～３回以上である。(11.6%)

●５年生までに受けた授業で、コンピュータなどのＩＣＴ機器を使ったのが、週に１回以上である。(23.2%)

●普段（月曜日から金曜日）、スマートフォンやコンピュータなどのＩＣＴ機器を勉強のために使うのが、１日当たり１時間以上である。(18.9%)

（２）中学校生徒の回答の状況について（質問紙の設問順）

ア 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合が 90％以上のもの

○朝食を毎日食べている。(91.0%)

○毎日、同じくらいの時刻に起きている。(92.3%)

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(94.8%)

○人の役に立つ人間になりたいと思う。(94.4%)

○友達と協力するのは楽しいと思う。(93.9%)

○学習の中でコンピュータなどのＩＣＴ機器を使うのは勉強の役に立つと思う。(92.1%)

○友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができている。(97.0%)

イ 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合が 30％未満のもの

●学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、読書をするのが１日当たり１時間以上である。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）(13.5%)

●新聞を読むのが、週に１～３回以上である。(6.9%)

●１，２年生までに受けた授業で、コンピュータなどのＩＣＴ機器を使ったのが、週に１回以上である。(22.9%)

●学校で、コンピュータなどのＩＣＴ機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために使ったのが、週に１回以上である。(27.5%)

●普段（月曜日から金曜日)、スマートフォンやコンピュータなどのＩＣＴ機器を勉強のために使うのが、１日当たり１時間以上である。(18.2%)

（３）教科の平均正答率が高い児童・生徒に見られる傾向について
（質問紙と学力のクロス分析より）

〔基本的生活習慣等〕

○普段（月曜日から金曜日)、１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム､携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をする時間が短い。

〔学習習慣、学習環境等〕

○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たり、勉強をする（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）時間が長い。

○家にある本の冊数が多い。

〔主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況〕

○前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。

○前年度までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

〔学習に対する興味・関心や授業の理解度等〕

国語

○授業では、目的に応じて文章を読み、
（小学校）感想や考えを持ったり、自分の考えを広げたりしている。
（中学校）内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしている。

○今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

算数・数学

○問題の解き方が分からないとき、あきらめずにいろいろな方法を考える。

○今回の算数（数学）の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

英語

○前年度までに受けた英語の授業で、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていた。

４ 今後に向けて

（１）生活に関すること

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「友達と協力するのは楽しいと思う」といった設問に対して相当数の児童・生徒が肯定的な回答をしていることから、児童・生徒が他者の存在を大切にし、他者と関わることに価値を見いだしたり、多くのことを学んだりしている様子が伺える。

一方、「今住んでいる地域の行事に参加している」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」という設問に対して、肯定的な回答をした児童・生徒の割合は４割程度となっている。昨年度調査では５割程度だったが、コロナ禍による地域行事の中止や延期に伴い、地域の人との接触機会が減少してしまったのではないかと思われる。

このことから、今後は、アフターコロナの新しい生活様式の中、様々な工夫をしながら児童・生徒が地域の方と関わる機会や、地域のために貢献できる活動の機会を充実させていくことが求められると考えられる。そのためにも、引き続き、コミュニティスクールの活動等を通して地域と学校・家庭が連携し、地域における様々な学びや体験に児童・生徒が参加しやすい環境をより一層整えることは重要である。

（２）学習に関すること

教科に関する調査結果より、国語においては、学習指導要領の領域別「読むこと」に関する設問の平均正答率が最も低く、「記述式」の問題の平均正答率が最も低かったことから、問題を正しく理解し、情報を精査して自分の考えを形成し、目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことのできる力を育てるような学習をより一層充実させることが重要である。

算数・数学においては、学習指導要領の領域別「図形」に関する設問の平均正答率が最も低く、「記述式」の問題の平均正答率が最も低かったことから、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目して、図形の性質を考察し、数学的に表現できる力を育てるような学習をより一層充実させることが重要である。

次に、質問紙調査の結果より、国語、算数・数学のどちらも「勉強することが大切だと思う」「将来、社会に出たときに役に立つと思う」といった設問に対して相当数の児童・生徒が肯定的な回答をしていることから、教科を学ぶことの意義や有用性を実感していることが伺える。

教科の平均正答率が高い児童・生徒には「授業中で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している」「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」といった傾向が見られることから、今後も引き続き、児童・生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をより一層充実させることが重要である。

一方、「学習の中でコンピュータなどのＩＣＴ機器を使うのは勉強の役に立つと思う」といった設問に対して相当数の児童・生徒が肯定的な回答をしているにもかかわらず、「前年度までの授業において、コンピュータなどのＩＣＴ機器を使ったのが、週に１回以上である」「普段（月曜日から金曜日）、スマートフォンやコンピュータなどのＩＣＴ機器を勉強のために使うのが、１日当たり１時間以上である」と回答した児童・生徒はそれぞれ２割程度にとどまっていることから、今後は、ＧＩＧＡスクール構想によって導入された１人１台の端末を、学習に積極的に活用していくことが望まれる。その際に「１日当たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が短い」児童・生徒ほど教科の平均正答率が高いということも踏まえ、情報機器の望ましい使い方に関する指導も充実させる必要があると考える。

※　この調査問題は、国立教育政策研究所のホームページから転載しました。

参考資料

◇･･･相当数の児童・生徒ができている問題
◆･･･課題となっている問題

【小学校　国語1】

1

上野さんの学級では、興味をもった人物について調べ、スピーチで紹介し合うことにしました。上野さんは、津田梅子について調べ、メモをもとに資料を画面に映しながらスピーチの練習をしています。次は、上野さんの【スピーチメモ】、【スピーチ】、〈資料①〉から〈資料④〉です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【スピーチメモ】

［はじめ］
○話題の提示　〈資料①〉
・新五千円札の「顔」
・津田さんの説明

［中］
○津田さんの業績
・業績1　女子英学塾を設立　〈資料②〉
・業績2　女性の英語教師を育成　〈資料③、④〉

［終わり］
○自分の感想

【スピーチ】

（〈資料①〉を示す）みなさん、これを見てください。今度新しい五千円札の「顔」となるのは、津田梅子さんです。私は、どのような業績を残した人なのかを調べてみました。

津田さんは、今から約百年前の教育者で、女子教育の発展に力をつくした人です。日本初の女子留学生として六歳から十一年間、アメリカで教育を受けた津田さんは、女性のための新しい学校を日本につくりたいという夢をもつようになります。津田さんは、社会に出て活躍する女性を育てる教育の実現を目指したのです。そんな津田さんの業績の中から、二つのことを紹介します。

（〈資料②〉を示す）一つは、「女子英学塾」を設立したことです。津田さんは、二十四歳で再びアメリカに渡り、大学で学びます。そして一九〇〇年、三十五歳のときに、日本で学校を設立するという長年の夢を実現しました。これが女子英学塾で、今の大学と同じような勉強をする学校です。当時の日本には、女性の通えるこのような学校がほとんどありませんでした。

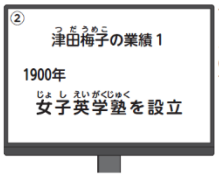
（〈資料③〉を示す）もう一つの業績は、この学校で女性の英語教師を育成したことです。女子英学塾では、学生が英語教師の資格をとることを目標にかかげていました。津田さんは、授業の中で、よく学生たちと英語で議論を交わしました。学生がどんな意見を言っても批判することはありませんでしたが、はっきりと自分の意見を言わないときは厳しく指導をしました。そして開校から三年後、第一回卒業生の半数以上が、女性で初めての英語教師の資格試験の合格者となりました。

（〈資料④〉を示す）この地図を見てください。このように、津田さんは、社会に出て活躍する女性を世の中に送り出したのです。

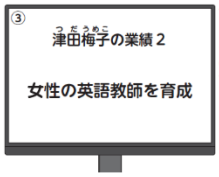
津田さんは、信念をもって夢を成し遂げ、新たな道を切り開いた人だと思います。津田さんの、だれもが社会で活躍する可能性を広げた業績は、素晴らしいと思います。私は、津田さんのこの業績が、新しいお札の「顔」となることにつながったのだと思いました。

〈資料①〉

〈資料②〉



〈資料③〉



〈資料④〉

◇１一

一　上野さんは、【スピーチメモ】を作り、【スピーチ】の練習をしています。業績を明確に伝えるために、上野さんはどのような構成で話していますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　事実と感想とを区別できるように、［中］で業績、［終わり］で自分の感想を話している。
2　感想を印象づけられるように、［はじめ］と［終わり］で自分の感想を話している。
3　二つの事実を区別できるように、［はじめ］で一つの業績、［中］でもう一つの業績を話している。
4　事実と感想とを関連づけられるように、［中］で二つの業績と自分の感想の両方を話している。

◇１二

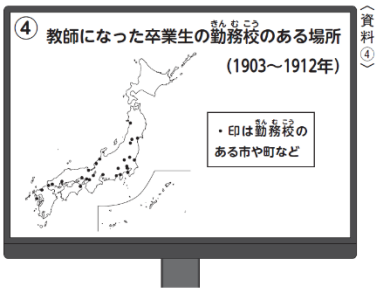
二　上野さんが、【スピーチ】の練習で、〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　難しい言葉の意味を示すことで、聞き手に正確に理解してもらうため。
2　自分の疑問点を示すことで、聞き手にもいっしょに考えてもらうため。
3　スピーチでは話さない情報を示すことで、聞き手に新たな興味をもってもらうため。
4　特に伝えたいことの要点をまとめて示すことで、聞き手の理解を助けるため。

◇１三

三　上野さんは、【スピーチ】の練習をふり返り、［　　］の部分で〈資料④〉についての説明を加えて話すことにしました。上野さんは、どのように話すとよいですか。次の【スピーチの一部】の［　　］に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

〈資料④〉



【スピーチの一部】

（〈資料④〉を示す）この地図を見てください。［　　］このように、津田さんは、社会に出て活躍する女性を世の中に送り出したのです。

1　黒丸の印（・）の分布が示すように、教師になった卒業生は、一生懸命に学びました。
2　黒丸の印（・）の分布が示すように、教師になった卒業生は、日本のさまざまな地域で働きました。
3　黒丸の印（・）の分布が示すように、教師になった卒業生の数は、年ごとに増えていきました。
4　黒丸の印（・）の分布が示すように、教師になった卒業生の勤務校は、一部の地域にかたよっていました。

2

相川さんの学級では、身近にある便利なものについて調べています。相川さんは、面ファスナーを選びました。次は、相川さんが読んだ【資料】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】

面ファスナー

面ファスナーは、かさやくつなど、さまざまな製品の留め具として使われています。簡単にくっつけたり、はがしたりすることができる、とても便利な道具です。

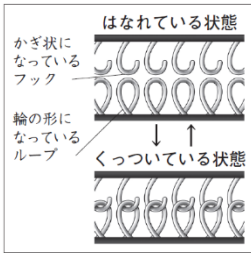
面ファスナーは、一九四八年にスイスで起こったあるできごとがきっかけで開発されました。狩猟のため、愛犬をつれて山に登ったジョルジュ・デ・メストラルは、犬の毛に野生のゴボウの実がたくさんついていることに気がつきました。不思議に思い、その実を持ち帰って顕微鏡でくわしく調べてみると、ゴボウの実は先の曲がったかぎ状のトゲでおおわれていることがわかりました。そのトゲが犬の毛にからみついていたのです。このことをヒントにメストラルは研究を重ね、数年後、特殊な素材を使い、面ファスナーを作り出しました。

一九六〇年に、日本ではじめて面ファスナーの製造・販売が始まりました。しかし、そのよさや使い道はなかなか世の中に伝わりませんでした。広く知られるようになったきっかけは、一九六四年十月の東海道新幹線の開業でした。新幹線の座席のヘッドレストカバー（頭をあてる布）の留め具として、面ファスナーが採用されたのです。新幹線の清掃作業の際には、短時間でヘッドレストカバーを交換する必要があります。そのため、一つ一つ取り外さなければならないホックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの方が、留め具として適していたのです。誰もが注目する新幹線に使われたことで話題となり、その存在が日本中に知られるようになりました。

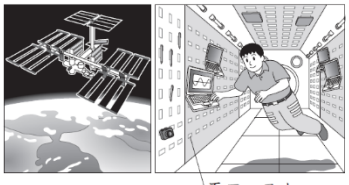
一九八〇年代には、私たちの身近にある製品でも使われるようになりました。財布やかばん、かさなどの家庭用品をはじめ、サポーターや血圧計の巻き付けバンドなどの医療用品にも広がっていきました。布のように柔軟性があり、物や体の形にぴったり合わせることができる面ファスナーが適していたからです。中でも大流行したのが、面ファスナーを使った運動ぐつでした。ひもぐつに比べ、手間をかけずに目的や好みに合わせてしめぐあいを調節することができるよさが支持されたのです。同時に、素材の開発も進められました。現在では水に強く熱にも強い素材で作られているものもあります。

また、しっかりとくっつき簡単にはがすことができる面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球のまわりを回る国際宇宙ステーションの中は無重力状態のため、物がうかびます。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかべや天井には、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ペンやスプーン、カメラやコンピュータなど、身の回りの全ての物が固定できるようになっているのです。

一人の気づきから誕生した面ファスナーは、人びとの要求に応える形で、活躍の場を広げてきました。身近な生活場面だけでなく、宇宙空間にまで広がり、さらなる便利さが追求されています。



面ファスナーの仕組み



国際宇宙ステーションとその内部

◇２一

一　相川さんが読んだ【資料】の文章は、何について、どのように書かれていますか。その説明として最も適切なものを、次の１から４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　面ファスナーの開発と広がりについて、時間の経過にそって書かれている。
2　面ファスナーの長所と短所について、それぞれの事例が交互に書かれている。
3　面ファスナーの長所と短所について、一つの事例が取り上げられて書かれている。
4　面ファスナーの開発と広がりについて、筆者の問いとその答えがくり返し書かれている。

◇２二

二　相川さんが読んだ【資料】の［　　］の文の「より」と同じ使い方のものはどれですか。最も適切なものを、あとの１から４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

そのため、一つ一つ取り外さなければならないホックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの方が、留め具として適していたのです。

1　音楽会は九時より始まります。
2　雨天により試合は延期になりました。
3　会場へは正門よりお入りください。
4　今年の夏は去年の夏より暑いです。

◆２三

三　相川さんは、【資料】の ―― 部を読み、面ファスナーのくっつく仕組みについて考えています。メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出しましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

相川さん

〈条件〉
○　ヒントになったことと、面ファスナーのくっつく仕組みが分かるように書くこと。
○　【資料】の中の文章と［　　］の「面ファスナーの仕組み」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○　五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

◆２四

四　相川さんは、【資料】を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉
○　面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使われ方について書くこと。
○　【資料】から言葉や文を取り上げて書くこと。
○　五十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。

3

丸山さんの学級では、国語の学習で、気持ちよく学校生活を送ることができるように、自分の考えを学級の友達に主張する文章を書くことにしました。次は、丸山さんが書いた【文章の下書き】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の下書き】

一人一人が責任をもってかたづけよう

丸山　理子

わたしは、だれもが気持ちよく生活するために、一人一人が責任をもって使った物をかたづけることが大切だと考えます。

みなさんは、休み時間後の校庭にボールが残されたまま<u>アころがっている</u>のを見かけたことはありませんか。わたしは、ときどき見かけることがあります。<u>イ時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています</u>。また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方に<u>ウつみ重ねられています</u>。かたづけわすれたり時間がなくてかたづけられなかったりすることが、<u>エげんいん</u>なのだと思います。<u>オその他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがむずかしい場合もあるでしょう</u>。それでも、きちんとかたづければ、わたしたちは気持ちよく遊ぶことができると思います。

きちんとかたづけることが大切ならば、そうじたん当の人などがかたづければよいという考えもあるかもしれません。確かに、たん当が決まっていれば、その人がかたづけてくれるでしょう。しかし、わたしは、使った人がかたづけるべきだと思います。

遊具だけではありません。そうじの道具や図書館の本も、使った人が元の場所にきちんとかたづけておけば、次に使う人は気持ちよく利用することができると思います。

学校の中がきれいになると、わたしたちは気持ちよく生活できます。そのためにも、わたしは、一人一人が責任をもってかたづけることが大切だと考えます。

一　丸山さんが考えた【文章の下書き】の構成についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　自分の主張を最後の段落に書くという構成にすることで、読み手が主張と事例との関係を考えながら読み進められるようにしている。

2　自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にすることで、自分の主張する内容を強調している。

3　自分の主張を最後の段落に書くという構成にすることで、読み手が主張を予想しながら読み進められるようにしている。

4　自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にすることで、複数の異なる内容の主張を伝えている。

◆3二

二　丸山さんは、――― 部の「そうじたん当の人などがかたづければよい」と考える人を説得するために、【西田さんの話】を用いて【文章の下書き】の …… 部をくわしく書き直そうとしています。あとの条件に合わせて書きましょう。

【西田さんの話】（遊具置き場のそうじ担当）

毎日、そうじ担当が協力して遊具をかたづけています。でも、そのために時間が足りなくなってしまい、はきそうじやふきそうじまで手が回らなくなることもあります。そんなときは、きれいにそうじができなくて困ります。

西田さん

〈条件〉

○「そうじたん当の人などがかたづければよい」という考えに反対する意見と、その理由を書くこと。

○【西田さんの話】から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 六十字以上、百字以内で書くこと。

◆3三

三　丸山さんは、【文章の下書き】を読み返しています。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1)　丸山さんは、習っている漢字がひらがなになっていた――― 部ア、ウ、エを漢字に書き直すことにしました。

次の――― 部アを漢字でていねいに書きましょう。

みなさんは、休み時間後の校庭にボールが残されたまま<u>アころがっている</u>のを見かけたことはありませんか。

次の――― 部ウを漢字でていねいに書きましょう。

また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方に<u>ウつみ重ね</u>られています。

次の――― 部エを漢字でていねいに書きましょう。

かたづけわすれたり時間がなくてかたづけられなかったりすることが、<u>エげんいん</u>なのだと思います。

(2)　丸山さんは、――― 部イとオの文について、言葉の使い方を確認しています。次のイの文について、〰〰〰 部「残されています」の主語として適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

イ　時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

1　みんなが
2　使っていた
3　一輪車が
4　かたづけられずに

次のオの文について、〰〰〰 部「すぐに」はどの言葉をくわしくしていますか。適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

オ　その他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがむずかしい場合もあるでしょう。

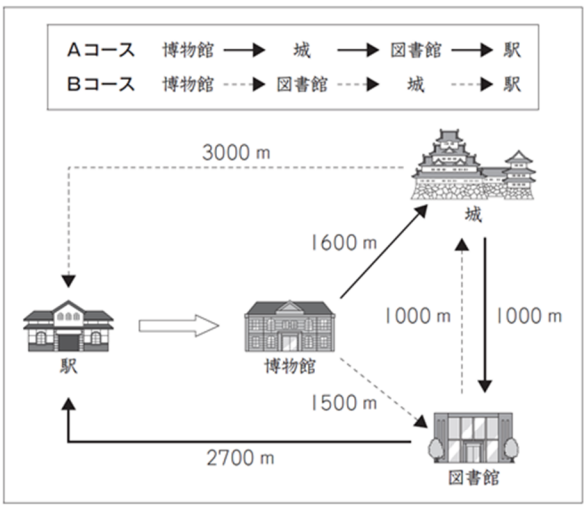
1　遊び終わったら
2　遊具を
3　かたづける
4　むずかしい

◆ 1（3）

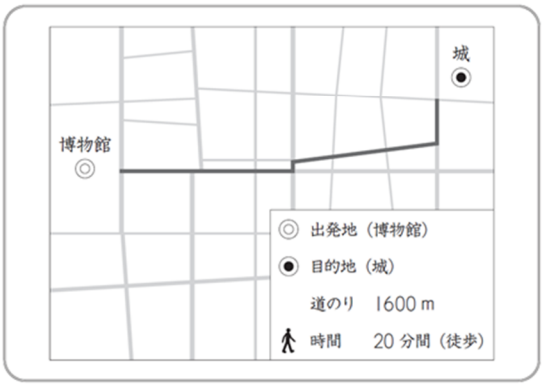
1

たけるさんたちは，地域の昔のことについて調べるために，博物館と城と図書館へ行きます。

2つのコースと道のり



(3) たけるさんたちは，博物館の次に城へ行きます。
城へ行く前に，博物館から城までの道のりと時間をインターネットで調べました。



たける：博物館から城までは 1600 m で，20 分間かかるようです。

ほのか：私たちが歩く速さと同じくらいの速さなのでしょうか。

しおり：私たちは，500 m を歩くのに 7 分間かかりましたよ。

次の表は，インターネットで調べた道のりと時間と，たけるさんたちが歩いた道のりと時間を表しています。

道のりと時間

	道のり（m）	時間（分）
㋐ インターネット	1600	20
㋑ たけるさんたち	500	7

どちらのほうが速いかを調べるために，下の計算をしました。

㋐ インターネット　1600 ÷ 20 = 80
㋑ たけるさんたち　500 ÷ 7 = 71.4…

上の計算からどのようなことがわかりますか。
下の **1** から **4** までの中から 1 つ選んで，その番号を書きましょう。

1 1 分間あたりに進む道のりは 80 m と約 71 m なので，㋐のほうが速い。

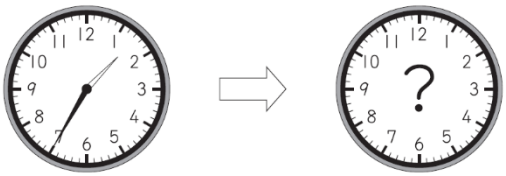
2 1 分間あたりに進む道のりは 80 m と約 71 m なので，㋑のほうが速い。

3 1 m あたりにかかる時間は 80 分と約 71 分なので，㋐のほうが速い。

4 1 m あたりにかかる時間は 80 分と約 71 分なので，㋑のほうが速い。

◇ 1（4）

(4) たけるさんたちは，城に着きました。
午後 1 時 35 分から見学を始めて，50 分後に出発することにしました。
出発する時刻は午後何時何分ですか。その時刻を書きましょう。



見学を始める時刻　　出発する時刻

◇ 1（5）

(5) たけるさんたちは，図書館から駅にもどるとき，バスに乗ることにしました。

分速 540 m で走るバスが，2700 m を進むのに何分間かかるかを求める式を書きましょう。
ただし，計算の答えを書く必要はありません。

【小学校　算数2】

◆ 2 （1）

2

図1のような直角三角形があります。

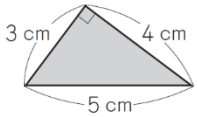
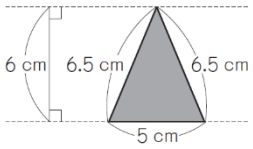


図1

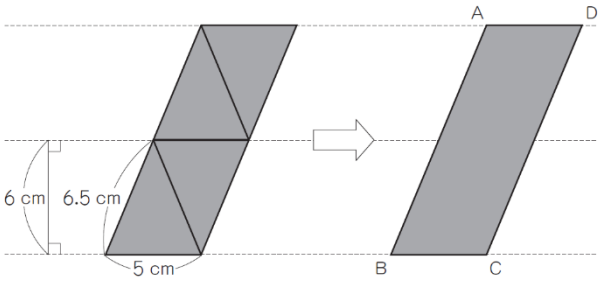
(1)　図1の直角三角形の面積は何 cm² ですか。
求める式と答えを書きましょう。

◆ 2 （3）

(3)　次のような二等辺三角形があります。



上の二等辺三角形を４つ使い，次のように，同じ長さの辺どうしを合わせて，平行四辺形ＡＢＣＤをつくりました。



平行四辺形の面積の公式を使って，平行四辺形ＡＢＣＤの面積を求めます。

辺ＢＣを底辺としたときの**面積の求め方**を，式や言葉を使って書きましょう。そのとき，平行四辺形ＡＢＣＤの**高さをどのように求めたのか**がわかるようにしましょう。

また，平行四辺形ＡＢＣＤの面積が何 cm² になるのかも書きましょう。

【小学校　算数3】

◇ 3 （2）

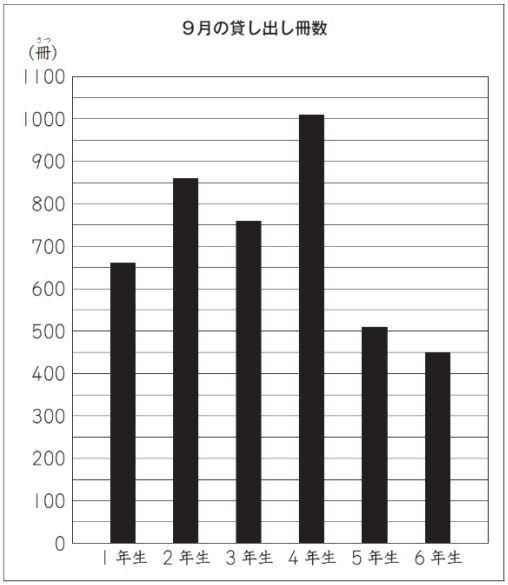
3

ひよりさんたちは，10月の図書委員会で，図書室の本の貸し出しの様子について話し合っています。

ひより

最近，５年生と６年生は，ほかの学年より本を借りていないのではないでしょうか。

そこで，９月の貸し出し冊数を調べ，下のグラフに表しました。



(2)　９月の貸し出し冊数について，左のグラフからどのようなことがわかりますか。

下の **ア** から **エ** までの中から，最もふさわしいものを１つ選んで，その記号を書きましょう。

ア　貸し出し冊数がいちばん多い学年は，２年生である。

イ　２年生の貸し出し冊数は，３年生の貸し出し冊数の約２倍である。

ウ　５年生の貸し出し冊数は，４年生の貸し出し冊数の半分くらいである。

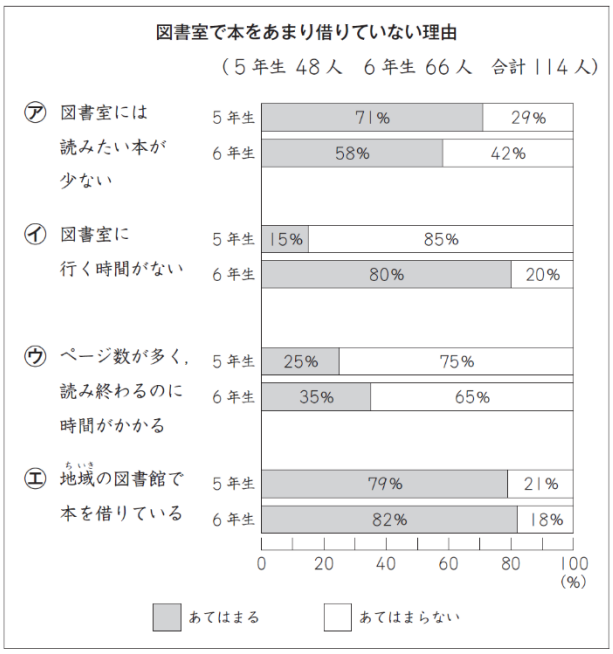
エ　１年生と３年生の貸し出し冊数の差は，約 200 冊である。

◆ 3（4）

(4) 次に，ひよりさんたちは，読書が好きなのに，図書室で本をあまり借りなかった114人に着目しました。

ひより　図書室で本をあまり借りていない理由について，５年生と６年生で，ちがいがあるのでしょうか。

そこで，114人分のアンケート調査の結果を，５年生と６年生に分けて，下のグラフに表しました。



ひよりさんたちは，左のグラフをもとに，気づいたことについて話し合っています。

そうたさんとあやのさんは，左のグラフの中の㋐から㋓までの４つの項目について，「あてはまる」と答えた人の割合に着目しました。

そうた　５年生と６年生で，「あてはまる」と答えた人の割合が同じくらいの項目があります。

あやの　５年生と６年生で，「あてはまる」と答えた人の割合が大きくちがう項目もありますね。

左のグラフについて，５年生と６年生で，「あてはまる」と答えた人の割合のちがいが，いちばん大きい項目はどれですか。また，その項目について，「あてはまる」と答えた５年生と６年生の割合はそれぞれ何％ですか。

項目とそれぞれの割合を，言葉と数を使って書きましょう。

◇ 3（5）

(5) ひよりさんたちは，アンケート調査の結果について，話し合っています。

ひより　図書室には読みたい本が少ないと思っている人や，地域の図書館で本を借りている人が多いことがわかりました。

そうた　図書室でもっと本を借りてもらうために，５年生と６年生の読みたい本と，多くの５年生と６年生に読まれている本を，学校の図書室に置いてもらうことにしてはどうでしょうか。

そこで，５年生と６年生の読みたい本と，多くの５年生と６年生に読まれている本を，調べることにしました。

５年生と６年生から，どのようなデータを集めるとよいですか。

下の **1** から **5** までの中から，ふさわしいものを**2つ**選んで，その番号を書きましょう。

1 学校の図書室をよく利用している曜日

2 学校の図書室に置いてほしい本の題名

3 学校の図書室をよく利用している時間帯

4 地域の図書館をよく利用している曜日

5 地域の図書館で最近借りた本の題名

【小学校　算数4】

◇ 4（1）

4

こはるさんたちは，今までに学習してきた，いろいろなわり算の問題についてふり返っています。

(1) ボールが23個あります。1箱にボールを6個ずつ入れていきます。

全部のボールを箱に入れるには，何箱あればよいかを求めるために，下の計算をしました。

23 ÷ 6 = 3 あまり 5

全部のボールを箱に入れるには，少なくとも何箱あればよいかを書きましょう。

◆ 4（2）

(2) 8人に，4Lのジュースを等しく分けます。
1人分は何Lですか。求める式と答えを書きましょう。

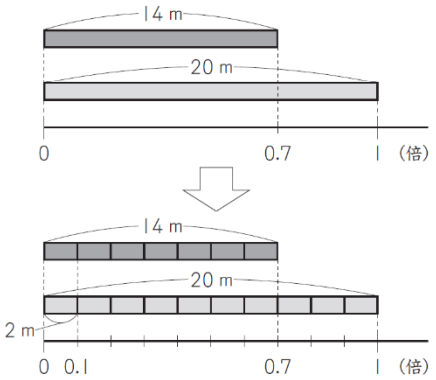
◆ 4（3）

(3) 14 m のテープと 20 m のテープがあります。
こはるさんたちは，14 m は 20 m の何倍かについて考えています。

こはる：14 ÷ 20 = 0.7 で，0.7 倍です。0.7 倍というのは，20 m を 1 としたとき，14 m が 0.7 にあたることを表していましたね。

れんと：20 m を 1 としたとき，14 m が本当に 0.7 にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて，ゆうまさんは，20 m を 1 としたときに 14 m が 0.7 にあたるわけについて，20 m を 10 等分した 1 つ分の長さが 0.1 にあたることをもとにして考え，下のように図をかいて説明しました。



【ゆうまさんの説明】

ゆうま：20 m を 1 としたとき，0.1 にあたる長さは 2 m です。
14 m は，2 m の 7 つ分になるので，20 m を 1 としたときの 0.7 にあたります。

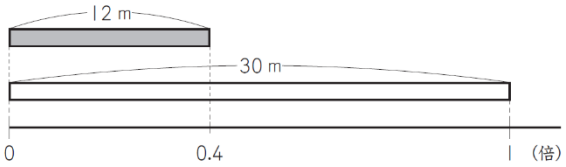
12 m のテープと 30 m のテープもあります。
たくみさんたちは，12 m は 30 m の何倍かについて考えています。

たくみ：12 ÷ 30 = 0.4 で，0.4 倍です。

さくら：30 m を 1 としたとき，12 m が本当に 0.4 にあたるのかな。

30 m を 1 としたときに 12 m が 0.4 にあたるわけを，**【ゆうまさんの説明】**と同じように，**0.1 にあたる長さ**がわかるようにして，言葉や数を使って書きましょう。

※　必要ならば，下の図を使って考えてもかまいません。



1　梅山市の中学校では、各校の代表が参加し、地域清掃活動についてテレビ会議を行っています。この会議の司会は、第一中学校の本田さんです。次は、各校の代表に配られた【資料】と、【資料】にある「(3)　質疑応答」での【話し合いの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（【話し合いの一部】の①から⑥は、発言の順序を表します。）

【資料】

梅山市中学校代表者会議　資料

○　日時　　5月20日（木）15:50～16:30

○　参加者　第一中学校：本田（司会），石川
　　青空中学校：山下
　　西中学校　：大野

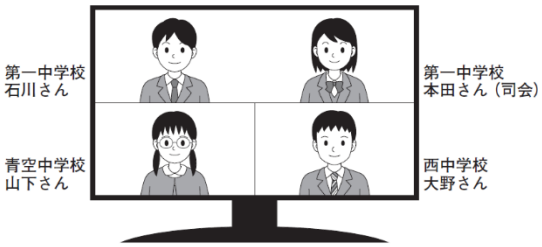
○　目的　　各校での地域清掃活動を活性化するために，昨年度行った取り組みの工夫について情報交換を行う。

○　会議の流れ

(1)	会議の目的の説明	（3分）
(2)	各校の取り組みの報告	（各校3分）
(3)	質疑応答	（25分）
(4)	まとめ	（3分）

○　各校の取り組み

学校名	昨年度行った工夫
第一中	担当する清掃場所を細かく分ける。
青空中	実施回数を年1回から3回に増やす。
西中	実施時期を5月から8月に変える。



【話し合いの一部】

①
各校の取り組みについて，質疑応答に入ります。今日は，原則として，一つの質問に対する答えが終わってから，次の質問をするようにしてください。地域清掃活動を活性化させるために，他校に聞きたいことはありませんか。
第一中学校 本田さん（司会）

②
第一中学校に質問があります。担当する清掃場所を細かく分ける取り組みに興味をもったのですが，その取り組みで清掃活動はどのように活性化したのですか。
青空中学校 山下さん

③
第一中学校では，清掃場所を細かく分け，担当する場所を自分たちで決めることによって，一人一人が責任をもって活動するようになりました。また，本校は地域の方と合同で清掃活動を行っているのですが，そのための事前打ち合わせに，昨年度は担当場所の代表も参加しました。その結果，地域の方といっそう協力して取り組むことができるようになりました。
第一中学校 石川さん

④
一人一人が責任をもって活動するようになったということですね。また，地域の方との打ち合わせに担当場所の代表が参加したことも，活性化につながったということでした。青空中学校の山下さん，よろしいですか。
第一中学校 本田さん（司会）

⑤
はい。ありがとうございます。青空中学校では，生徒だけで清掃活動を行っていますが，今後は地域の方と合同で行うことも検討してみたいと思います。そこで，もう少し質問したいことがあります。第一中学校では，地域の方との合同の清掃活動をどのような手順で進めているのかを，具体的に教えてもらえますか。
青空中学校 山下さん

⑥
西中学校でも，地域の方との合同の清掃活動を考えたいと思います。また，実施回数も見直そうと思うのですが，回数を増やしたことで生徒たちの取り組み方がどう変わったのかを，青空中学校に質問したいです。
西中学校 大野さん

◇**1一**

一　【話し合いの一部】における司会の本田さんの発言④は，話し合いの中でどのような役割を果たしていますか。次の1から4までのうち，最も適切なものを一つ選びなさい。

1　話し合いの方向を転換する役割。
2　参加者の発言の要点を確認する役割。
3　参加者の発言の不足を指摘する役割。
4　話し合いの進行の仕方を提案する役割。

◇**1二**

二　【話し合いの一部】における青空中学校の山下さんの発言⑤について説明したものとして最も適切なものを，次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1　石川さんの発言の中で納得できなかったことについて，発言の根拠を明らかにするために質問をしている。
2　石川さんの発言の中で理解できなかったことについて，発言の意図を確かめるために質問をしている。
3　石川さんの発言の中で関心をもったことについて，さらに詳しく知るために質問をしている。
4　石川さんの発言の中で共感したことについて，共通点を明確にするために質問をしている。

◆**1三**

三　西中学校の大野さんの発言⑥のあとで，参加者の一人が発言します。あなたは，誰がどのようなことについて発言するとよいと考えますか。また，そのように考えたのはなぜですか。本田さん，石川さん，山下さんの中から一人を選び（どの参加者を選んでもかまいません。），次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。
なお，読み返して文章を直したいときは，二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1　【話し合いの一部】の①から⑥までのやりとりを踏まえ，どのようなことについて発言すればよいのかを書くこと。
条件2　条件1のように考えた理由を具体的に書くこと。

※　左の枠は，下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

選んだ参加者　Ⓐ本田さん　Ⓑ石川さん　Ⓒ山下さん

←選んだ参加者の記号を塗りつぶしなさい。

2

山田さんは、国語の時間に、「言葉の使い方について」というテーマで意見文を書いています。次は、山田さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。（1から4は、段落の番号を表します。）

【意見文の下書き】

1　ＳＮＳ（ソーシャルネットワーキングサービス）などを活用し、インターネット上で文字を通したやりとりをする機会が増えてきている。私は、ＳＮＳでやりとりをする際は、相手にどう伝わるかをよく考えながら言葉を選んで使うべきだと思う。ＳＮＳは少ない文字数で自分の思いや考えを表現することが多く、相手に伝えたいことが正しく伝わらないことがある。Ⓐ（からだ）

2　以前、私は次のような経験をした。ＳＮＳを使い、みんなで待ち合わせの相談をしていたときのことである。一人の友達に対して、待ち合わせの場所までの交通手段を尋ねるつもりで「何で来るの。」と書いたところ、「どうして行ってはだめなの。」という返信が来て、はっとさせられたことがあった。友達は、私の言葉を「なぜ来るのか。」という意味で捉えてしまったのだ。そのとき私が、友達に誤解を与えないようにⒷ（「集合場所までどうやって来るの。」と）ていねいに書いていれば、このようなことは起こらなかっただろう。

3　皆さんの中には、友達同士であれば短い言葉でも十分に意思疎通が図れると考えたり、短い言葉でやりとりができる手軽さこそがＳＮＳのよさだと考えたりする人もいるだろう。しかし、伝えたいことが正しく伝わらなければ、私が経験したように相手に誤解を与え、不快な思いをさせてしまうこともあるのだ。

4　ＳＮＳで自分の思いや考えを表現する場合には、内容を相手に正しく伝えるために、言葉を十分に吟味して使うことが大切だ。少なくともあの経験以来、私は、ＳＮＳを使ってやりとりをする際には、自分が書いた言葉を必ず読み返してから発信するようにしている。

◆ 2一

一　山田さんは、【意見文の下書き】を読み返して、ⒶとⒷのように直しました。その意図として最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

1　1段落で述べている意見の根拠となる具体例をより詳しく説明しようとした。
2　2段落で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
3　3段落で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
4　直前の文で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
5　直後の文で述べている意見の根拠となる具体例をより詳しく説明しようとした。

◇ 2二

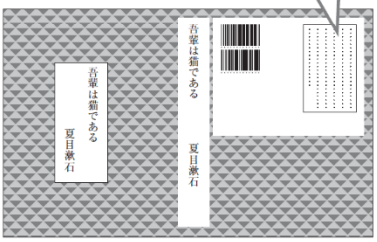
二　山田さんが書いた【意見文の下書き】の構成にはどのような工夫がありますか。複数の段落に着目して、あなたの考えを書きなさい。その際、1、2などの段落の番号を示しながら書くこと。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※　左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

3　次は、夏目漱石の作品『吾輩は猫である』の本のカバーに書かれている【紹介】と、【文章の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【紹介】

中学教師の苦沙弥先生の家で暮らす猫「吾輩」から見れば、世の中は全くもって滑稽そのもの。周囲の様子を観察し、様々に評価する。ユーモアあふれる長編小説である本作は、漱石が三十八歳のときに発表して以来、多くの人の共感を呼ぶ名作。今なお、多くの人の共感を呼ぶ名作。



【文章の一部】

〔ここまでのあらすじ〕　苦沙弥先生の家で暮らすことになった猫の「吾輩」は、ある日、家の裏にある茶畠で黒猫の「黒」と出会う。「黒」は大きな体格で、車屋（人力車を引く人）に飼われている乱暴猫である。それ以来、「吾輩」はたびたび「黒」に出くわすようになる。

ある日、例のごとく吾輩と黒は暖かい茶畠の中で寝ころびながら、いろいろ雑談をしていると、彼はいつもの自慢話をさも新しそうにくりかえしたあとで、吾輩に向かって下のごとく質問した。

「おめえはいままでに鼠を何びきとったことがある。」

智識は黒よりもよほど発達しているつもりだが、腕力と勇気とにいたってはとうてい黒の比較にはならないと覚悟はしていたものの、この問いに接したるときは、さすがにきまりがよくはなかった。けれども事実は事実で、いつわるわけにはゆかないから、吾輩は、

「実はとろうとろうと思って、まだとらない」と答えた。

黒は、彼の鼻の先からぴんとつっぱっている長いひげをぴりぴりとふるわせて、非常に笑った。元来黒は自慢をするだけにどこか足りないところがあって、彼の気焔（注1）を感心したようにのどをころころ鳴らして謹聴していれば、はなはだ御しやすい猫である。吾輩は彼と近づきになってからすぐにこの①呼吸をのみこんだから、この場合にも、なまじいおのれを弁護してますます形勢を悪くするのも愚である、いっそのこと彼に自分の手柄話をしゃべらしてお茶（注3）をにごすにしくはないと、思案を定めた。そこでおとなしく、

「君などは年が年であるから、だいぶんとったろう」と、そそのかしてみた。

果然（注4）彼は、墻壁（注5）の欠所に哨喊（注6）してきた。

「たんとでもねえが、三、四十はとったろう」とは、得意気なる彼の答えであった。彼はなお語をつづけて、「鼠の百や二百は一人でいつでも引き受けるが、いたちってえやつは手に合わねえ。一度いたちに向かって、ひどい目にあった。」

「へえ、なるほど」と、あいづちをうつ。

黒は大きな眼をぱちつかせて、いう。

「去年の大掃除のときだ。うちの亭主が石灰の袋を持って縁の下へはいこんだら、おめえ、大きないたちの野郎がめんくらって飛びだしたと思いねえ。」

「ふん」と感心して見せる。

「いたちってけども、なに、鼠のすこし大きいぐれえのものだ。こんちきしょうって気で追っかけて、とうとうどぶの中へ追いこんだと思いねえ。」

「うまくやったね」と喝采（A）してやる。

「ところがおめえ、いざってえ段になると、やつめ最後っ屁をこきやがった。くせえのくさくねえのって、それからってえものはいたちを見ると胸が悪くならあ。」

彼はここにいたって、あたかも去年の臭気を今なお感ずるごとく、前足をあげて鼻の頭を二、三べんなでまわした。吾輩も少々気のどくな感じがする。ちっと景気をつけてやろうと思って、

「しかし鼠なら、君にはらまれては百年目だろう。君はあまり鼠をとるのが名人で鼠ばかり食うものだから、そんなにふとって色つやがいいのだろう。」

黒のごきげんをとるためのこの質問は、ふしぎにも②反対の結果を呈出した。彼は哨然（注5）として大息していう。

「考げえるとつまらねえ。いくら稼いで鼠をとったって――いってえ人間ほどふてえやつは世の中にいねえぜ。人のとった鼠をみんな取りあげやがって、交番（注6）へ持ってゆきあがる。交番じゃ、だれがとったかわからねえから、そのたんびに五銭ずつくれるじゃねえか。うちの亭主なんか、おれのおかげでもう一円五十銭くらいもうけていやがるくせに、ろくなものを食わせたこともありゃしねえ。おい、人間でものあ体のいい泥棒だぜ。」

さすが無学の黒もこのくらいの理屈はわかるとみえて、すこぶるおこったようすで背中の毛を逆だてている。吾輩は少々気味が悪くなったから、いいかげんにその場をごまかして、うちへ帰った。

このときから吾輩は、けっして鼠をとるまいと決心した。しかし、黒の子分になって鼠以外のごちそうをあさってあるくこともしなかった。ごちそうを食うよりも寝ていたほうが気楽でいい。

（夏目漱石『吾輩は猫である（上）』による。）

（注1）　気焔＝燃え上がるような盛んな意気。
（注2）　御しやすい＝思うように扱いやすい。
（注3）　お茶をにごすにしくはない＝ごまかすのが最もよい。
（注4）　果然彼は、墻壁の欠所に哨喊してきた＝ここでは、予想どおり「黒」が誘いに勢い込んで乗ってきた、ということ。
（注5）　哨然として大息して＝ため息をついて嘆いて。
（注6）　交番へ持ってゆきあがる＝当時は、公衆衛生上、鼠退治を奨励し、とった鼠を交番で買い上げた。

◆３一

一　――線部①「呼吸をのみこんだ」とありますが、この部分の意味として最も適切なものを、次の１から４までの中から一つ選びなさい。

１　コツをつかんだ。
２　息を吸い込んだ。
３　ため息を抑えた。
４　発言を我慢した。

◆３二

二　――線部Ａ「喝采してやる」、――線部Ｂ「とった」のそれぞれについて、「吾輩」の動作である場合は２、「亭主」の動作である場合は３を選びなさい。

◇３三

三　――線部②「反対の結果を呈出した」とありますが、このことは「黒」のどのような様子から分かりますか。【文章の一部】の中から探し、抜き出しなさい。

◆３四

四　【紹介】に～～～線部「様々に評価する」とありますが、【文章の一部】では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件１と条件２にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件１　【文章の一部】から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用した上で、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書くこと。

条件２　条件１のような「吾輩」の接し方について、あなたの考えを具体的に書くこと。

※　左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

【中学校　国語４】

４

総合的な学習の時間で、地元の伝統工芸である「焼き物」について調べている青木さんのグループは、「ふるさと焼き物館」で焼き物作りの体験をしたいと考え、担当者とメールのやりとりをしています。次は、青木さんが送信した【一回目のメール】、【担当者からの返信メール】、青木さんが送信する【二回目のメールの下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

青木さんが送信した【一回目のメール】

宛先：△△△△@△△△△.△△.jp
件名：焼き物作りの体験について

2021/05/12

ふるさと焼き物館　御中

初めてメールを差し上げます。
第一中学校３年の青木太郎と申します。
私たちは，今，学校の授業で地元の伝統工芸である焼き物について学んでいます。地元の土や製法には，他の焼き物にはない特徴があることにとても興味をもっています。調べていく中で，ふるさと焼き物館で焼き物作りの体験ができることを知り，地元の焼き物についての理解を深めるためにも，実際に作ってみたいと考えました。
できましたら，６月16日（水）の午後に４名で体験したいのですが，まだ受け付けているコースがあれば教えてください。
よろしくお願いいたします。

第一中学校　青木　太郎

【担当者からの返信メール】

宛先：△△△△@△△△△.△△.jp
件名：Re: 焼き物作りの体験について

2021/05/13

第一中学校　青木　太郎　様

ふるさと焼き物館の前田です。焼き物に興味をもってくださり大変うれしく思います。ご希望の６月16日（水）の午後は，以下のコースの受付が可能です。
〈Ａコース〉粘土を伸ばして板状にし，皿を作ります。
〈Ｂコース〉ろくろ台（回転台）を用いて花瓶を作ります。
ご希望のコースとそれぞれの参加人数が決まりましたら，メールでお知らせください。どちらのコースも14時から開始しますので，遅れないようにいらっしゃってください。
なお，地元の土や製法の詳細については，当日ご説明しますが，他にも知りたいことがありましたら，体験中に随時お尋ねになってください。
ご連絡をお待ちしております。

ふるさと焼き物館　前田　花子

青木さんが送信する【二回目のメールの下書き】

宛先：△△△△@△△△△.△△.jp
件名：Re: Re: 焼き物作りの体験について

2021/05/14

ふるさと焼き物館　前田　花子　様

第一中学校の青木です。ご返信くださりありがとうございます。
希望のコースと人数ですが，Ａコース２名，Ｂコース２名でお願いいたします。当日は開始時刻の10分前に行く予定です。

なお，

第一中学校　青木　太郎

◇４一

一　――線部①と――線部②の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

◇４二

二　――線部③「随時」の意味として最も適切なものを、次の１から４までの中から一つ選びなさい。

１　別のとき
２　次第に
３　少しの間
４　そのときどき

◆４三

三　――線部④「行く」とありますが、「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類を次の１から３までの中から一つ選びなさい。

１　尊敬語
２　謙譲語
３　丁寧語

【中学校　数学1】

◇1

1　$(5x+6y)-(3x-2y)$ を計算しなさい。

【中学校　数学5】

◇5

5　下の**記録**は，ある中学校の男子生徒10人が反復横とびを20秒間行ったときの結果を，回数の少ない方から順に並べたものです。

記録

43	46	46	52	53	55	56	56	56	57

（単位：回）

反復横とびの**記録**の中央値を求めなさい。

【中学校　数学6】

◆6（3）

6　自然数を5つずつに区切った表があります。この表で，縦に2つ，横に2つの数が入る四角で4つの数を囲みます。例えば，右の**図1**のように四角で4つの数を囲むとき，左上の数は3，右上の数は4，左下の数は8，右下の数は9になります。

図1

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15

優太さんと真菜さんは，右の**図2**のように，4つの数を囲んで，それら4つの数の和がどんな数になるかを調べています。

図2

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35

1，2，6，7のとき　$1+2+6+7=16=4\times4$
9，10，14，15のとき　$9+10+14+15=48=4\times12$
22，23，27，28のとき　$22+23+27+28=100=4\times25$

優太さんは，これらの結果から，四角で4つの数を囲むとき，4つの数の和はいつでも4の倍数になると予想しました。

（3）二人は，自然数を6つずつに区切った表でも，四角で4つの数を囲むとき，4つの数の和が4の倍数になるかを考えることにしました。そこで，次の**図3**のような表をつくり，四角で囲んだ4つの数の和について調べました。

図3

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30

1，2，7，8のとき　$1+2+7+8=18=2\times9$
17，18，23，24のとき　$17+18+23+24=82=2\times41$

これらの結果から，**図3**のときは四角で囲んだ4つの数の和が，4の倍数にならないことがわかります。そこで，真菜さんは，四角で4つの数を囲むとき，4つの数の和がどんな数になるかを調べるために，左上の数を n として，右上の数を $n+1$，左下の数を $n+6$，右下の数を $n+7$ と表し，次のように計算しました。

真菜さんの計算

$$\begin{aligned}&n+(n+1)+(n+6)+(n+7)\\&=n+n+1+n+6+n+7\\&=4n+14\\&=2(2n+7)\end{aligned}$$

n	$n+1$
$n+6$	$n+7$

前ページの**真菜さんの計算**から，四角で囲んだ4つの数の和は，$2(2n+7)$ になるので2の倍数になることがわかります。このことについて，二人は話し合っています。

真菜さん「自然数を6つずつに区切って表をつくったときは，4つの数の和が $2n+7$ の2倍になることがわかるね。」
優太さん「$2n+7$ はどんな数なのかな。」

$2(2n+7)$ の $2n+7$ は，$n+(n+7)$ と変形することができます。このことから，四角で4つの数を囲むとき，4つの数の和は，左上，右上，左下，右下の数のうち，ある2つの数の和の2倍であることがわかります。
四角で囲んだ4つの数の和は，どの位置にある2つの数の和の2倍ですか。「〜〜は，……である。」という形で書きなさい。

【中学校　数学7】

◇ 7（1）　◆ 7（2）

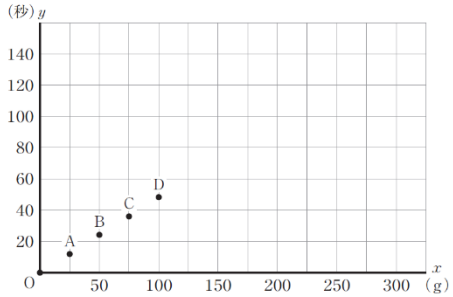
7 学級委員の健斗さんは，２分間スピーチの時間をはかるための砂時計をペットボトルで作ることにしました。その砂時計は，ペットボトルに砂を入れ，砂を通すための穴をあけた厚紙をペットボトルの間にはさんで作ります。

健斗さんは，ペットボトルに入れる砂の重さを決めると，砂が落ちきるまでの時間が決まると考えました。そこで，砂の重さが x g のときに，砂が落ち始めてから落ちきるまでの時間を y 秒として調べ，その結果を，次のように表にまとめ，下のグラフに表しました。

調べた結果

砂の重さと砂が落ちきるまでの時間

砂の重さ x（g）	0	25	50	75	100
砂が落ちきるまでの時間 y（秒）	0	11.9	24.2	36.0	48.3



（1）**調べた結果**のグラフにおいて，砂の重さが75 g のときに，砂が落ちきるまでの時間が36.0 秒であったことを表す点はどれですか。点Ａから点Ｄまでの中から記号を１つ書きなさい。

（2）健斗さんは，２分をはかるために，砂時計に必要な砂の重さを調べます。

そこで，**調べた結果**のグラフにおいて，原点Ｏから点Ｄまでの点が一直線上にあるとし，砂の重さが増えてもすべての点が同じ直線上にあると考えることにしました。

このとき，２分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明しなさい。ただし，実際に必要な砂の重さを求める必要はありません。

【中学校　数学8】

◆ 8（2）

8 桃花さんは，５月にＡ市のキャンプ場に行くことになりました。キャンプの準備をするために，キャンプ場の過ごしやすさについて，気候に着目し，Ａ市の昨年５月の最高気温，最低気温，日照時間，最大瞬間風速，降水量をインターネットで調べました。さらに，調べた最高気温から最低気温をひいて気温差を求め，下の表のようにまとめました。

調べたこと

日付	最高気温（℃）	最低気温（℃）	気温差（℃）	日照時間（時間）	最大瞬間風速（m/秒）	降水量（mm）
1日	20.9	6.9	14.0	5.8	7.4	0.0
2日	25.9	9.1	16.8	12.0	7.3	0.0
3日	27.3	12.8	14.5	10.3	8.2	0.0
4日	20.3	11.8	8.5	2.5	9.5	0.0
5日	23.5	9.4	14.1	9.9	11.9	0.5
6日	13.2	5.5	7.7	0.1	8.7	2.0
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
31日	20.9	9.2	11.7	2.2	9.1	0.0

○日照時間とは，１日のうちで，日光によってものの影ができた時間の合計のこと。

（2）桃花さんは，14ページの**気温差のヒストグラム**を見て，６℃以上９℃未満の階級と12℃以上15℃未満の階級の度数が多く，山が２つあるように見えることが気になりました。13ページの**調べたこと**の表を見直したところ，日照時間が長い日は，気温差が大きい傾向にあるのではないかと考えました。そこで，日照時間が６時間未満の日と６時間以上の日で分けてまとめた気温差について，それぞれの階級の相対度数を求め，度数分布表に表しました。

気温差の度数分布表

気温差（℃）	６時間未満		６時間以上	
	度数（日）	相対度数	度数（日）	相対度数
以上　未満				
0 ～ 3	1	0.05	0	0.00
3 ～ 6	3	0.16	0	0.00
6 ～ 9	9	0.47	0	0.00
9 ～ 12	4	0.21	2	0.17
12 ～ 15	2	0.11	6	0.50
15 ～ 18	0	0.00	3	0.25
18 ～ 21	0	0.00	1	0.08
合計	19	1.00	12	1.00

上の**気温差の度数分布表**のように，２つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いるのは，次のページのような考えが使われているからです。

２つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いるのは，日照時間が「６時間未満」と「６時間以上」の［　　］が違うからです。

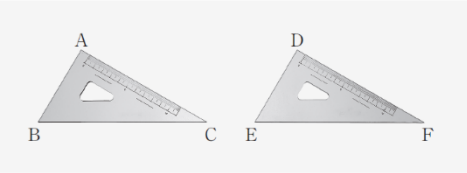
上の［　　］に当てはまる言葉として正しいものを，下のアからエまでの中から１つ選びなさい。

ア　日照時間　　イ　気温差

ウ　階級ごとの度数　　エ　度数の合計

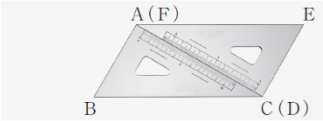
◆ 9 （3）

9　30°，60°，90°の同じ三角定規を２つ用意し，それぞれ△ABC，△DEFとします。直輝さんと由衣さんは，この２つの三角定規を組み合わせてできる四角形について考えることにしました。



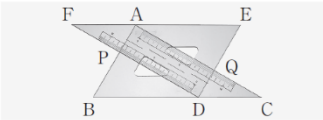
二人は，２つの三角定規を右の**図１**のように，点Aと点F，点Cと点Dが重なるように並べました。このとき，四角形ABCEができます。

図１



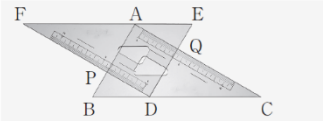
次に，**図２**のように，点Dが辺BC上にあり，辺EFが辺BCと平行になるように，△DEFを△ABCに重ねました。辺ABと辺FD，辺EDと辺ACの交点をそれぞれ点P，Qとすると，四角形APDQができます。

図２



そして，**図３**のように，点Dが辺BC上にあり，辺EFが辺BCと平行になるように，△DEFを左に動かしました。

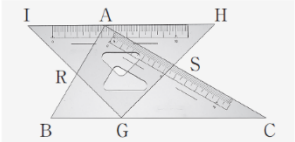
図３



（3）二人は，左に動かす三角定規を，斜辺を底辺としたときの高さが△ABCと等しい45°，45°，90°の三角定規に変えて，重なったところにできる四角形について考えることにしました。

右の**図６**のように，45°，45°，90°の三角定規を△GHIとし，辺ABと辺IG，辺HGと辺ACの交点をそれぞれ点R，Sとすると，四角形ARGSができます。

図６



点Gが辺BC上にあり，辺HIが辺BCと平行になるように，△GHIを左に動かしたとき，二人は，四角形ARGSが長方形にならないと考え，次のような**図７**，**図８**をかきました。

図７

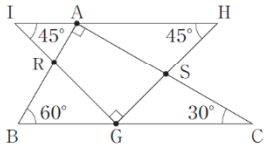
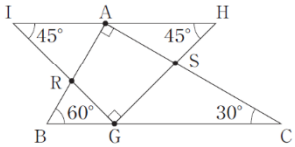


図８



二人は，**図７**，**図８**で，四角形ARGSが長方形にならないことから，四角形ARGSがどんな四角形になるか話し合っています。

> 直輝さん「△GHIを動かすと四角形ARGSの４つの辺の長さはそれぞれ長くなったり短くなったりするよ。角の大きさはどうなるかな。」
> 由衣さん「∠RASと∠RGSの大きさはそれぞれ90°で変わらないね。∠ARGと∠ASGの大きさはどうかな。」

△GHIを動かしても，四角形ARGSの∠ARGと∠ASGの和はいつでも180°になります。このほかに，∠ARG，∠ASGの大きさについて，いつでもいえることを書きなさい。